

温泉の利用状況について

泉 質：ナトリウム-炭酸水素塩温泉
(低張性 弱アルカリ性 温泉)

温泉成分の特徴：炭酸水素ナトリウム(重曹)を多く含み、入浴すると肌がつるつるすべすべするお湯です。湯上がり爽やかな温泉です。
(分析場所：源泉)

源泉の温度及び湧出量：38℃ 230リットル/分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり(直近成分分析年月日：H25.11.22)

浴槽の種類とその状況：大浴場、露天風呂、気泡浴、歩行浴(全て温泉水を使用)水風呂(地下水を使用)

循環、かけ流しの状況：循環、かけ流し併用式
(温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽に常に新しい温泉を注入しながら、浴槽水を回収し、ろ過、加温して再利用しています。オーバーフロー水は再利用していません。)

加水の状況：なし

加温の状況：入浴に適した温度に保つため、加温しています。

新湯との入れ替わり状況：-

入浴剤等の添加：なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況：毎日、完全にお湯を抜いて、清掃の上、消毒を実施しています。

浴槽水の消毒状況：衛生管理を確実にを行うため、塩素系薬剤を投入し、浴槽内の塩素濃度を定期的に確認する事により、細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度：日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、2ヶ月毎に検査を実施しています。

平成25年11月22日

施設名 山江温泉ほたる

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会